

# 第30回中国高等学校 新人陸上競技対校選手権大会

- 1 主催 中国陸上競技協会 中国高等学校体育連盟 島根県高等学校体育連盟
- 2 主管 中国高等学校体育連盟陸上競技部 (一財)島根陸上競技協会 島根県高等学校体育連盟陸上競技専門部
- 3 後援 島根県教育委員会 (公財)島根県体育協会 出雲市教育委員会 出雲市体育協会
- 4 期日 令和3年10月8日(金)～10日(日) 監督会議 8日(金) 15:00  
開始式 9日(土) 9:15  
閉会式 10日(日) 14:30
- 5 会場 「松江市営陸上競技場」  
〒690-0015 松江市上乃木10丁目4番1号 TEL 0852-21-3500
- 6 種目 男子(20種目)  
100m・200m・400m・800m・1500m・5000m・110mH・400mH・3000mSC・5000m競歩・4×100mR  
4×400mR・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投  
女子(19種目)  
100m・200m・400m・800m・1500m・3000m・100mH・400mH・5000m競歩・4×100mR  
4×400mR・走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳・砲丸投・円盤投・ハンマー投・やり投
- 7 参加資格 (1)出場者は、中国各県高等学校体育連盟加盟校の高等学校1・2年生在学学生徒であって、各県陸上競技協会の登録競技者であり、学校長が認めた者。  
(2)出場者は、当該競技要項により、中国新人大会参加資格を得た者に限る。  
(3)出場者は、平成15年4月2日以降に生まれた者。  
(4)同一学年の出場は、1回限りとし、出場は2回までとする。  
(5)転籍6ヶ月未満の者は参加を認めない。外国人留学生もこれに準ずる。但し、一家転住などやむを得ない場合は、当該高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りではない。  
(6)その他については、別紙を参照のこと。
- 8 参加制限 (1)各県予選会において、各種目の入賞上位3名(3チーム)とする。但し、大会開催県は各種目の入賞上位4名(4チーム)とする。  
(2)1校1種目2名以内(リレーは1校1チーム6名以内)とし、同一人は2種目以内(リレーを除く)とする。  
(3)外国人留学生については、男女ともに1校3名以内とし、1種目1校1名の出場とする。(この種目には、リレーも含む)但し、リレーに出場する場合には、個人種目と併せて男女ともに1校最大4種目とする。
- 9 競技方法 (1)2021年度日本陸上競技連盟規則並びに本大会申し合わせ事項による。  
(2)男女別の学校対抗とする。  
(3)各種目の得点は、1位8点・・・8位1点とする。
- 10 表彰 次により、男女別に表彰する  
(1)学校対抗総合得点 優勝校 中国高体連陸上競技部杯・賞状  
第2位校 賞状  
第3位校 賞状  
(2)総合得点8位まで、トラック・フィールド3位までの学校を表彰する。  
(3)種目別第3位まで表彰する。(賞状は8位まで)  
(4)優秀選手男女各1名に優秀選手賞(トロフィー)を贈る。  
(5)総合優勝校の監督に監督賞(記念品)を贈る。
- 11 申込方法 (1)所定の様式により各県委員責任のもと、下記宛一括で申し込むこと。

◆申込先 〒699-0722 出雲市大社町北荒木1473  
島根県立大社高等学校 柳楽達也 宛  
TEL 0853-53-2932 FAX 0853-53-2932  
E-Mail nagira-tatsuya@edu.pref.shimane.jp

◆申込期日 令和3年9月21日(火)18時 必着

(2) 申込書類

- ア 競技者並びに役員参加申込書（様式1）
- イ 中国新人高校入力シートで各県委員長がまとめ、選手参加申込男女各印刷したものを1部
- ウ 第30回中国高校新人入力シート  
※入力ができ次第、指定のメールアドレスまで送付すること。
- エ 県予選会の成績一覧表及びリザルト（男女各1部）  
（ファイルをメールに添付して送れば、紙媒体での送付は不要。）

- (3) 大会参加申込書（様式3）と宿泊申込書（様式4）の原簿は各県委員長に提出すること。  
【締切 9月27日(月)】  
※個人情報の取り扱いについて  
(7) 本大会に関して寄せられた個人情報は、本大会の目的以外に使用することはありません。  
(イ) 参加申込書の提出により上記(7)の取扱に承諾を得たものとみなし、本大会が認めた報道機関にも公表します。その他取材を受けることもあります。  
(ウ) 本大会が認めた報道機関が撮影した写真が、新聞・雑誌・大会報告書・ホームページ等で公開されることがあります。  
(エ) 本大会が認めた報道機関が撮影した映像が、録画放映されることもあります。

12 参加料等

- (1) 大会参加負担金 1人 2,500円  
納入方法 各学校→各県委員長→・・・銀行振込  
振込先 山陰合同銀行 出雲支店 口座番号 3777210  
口座名 高体連陸上競技部一般会計 代表 長岡 正和 (ガカ マサカ)
- (2) 記録集は1,000円（送料を含む）とする。

13 宿泊申込

- 学校ごとに監督の責任において申し込むこと。
- (1) 大会参加者の宿泊は事務局で指定する。
- (2) 宿泊料・・・1人1泊2食 B.D.E（消費税・サービス料込） 弁当800円（消費税込）  
1人1泊朝食 A.C（消費税・サービス料込） 弁当800円（消費税込）  
A 8,000円、 B 9,000円、 C 9,000円、 D 10,000円、 E 11,000円  
※宿舎を選ぶことはできません。  
※同宿希望は同一校とみなして配宿します。それでも入らない時がありますのでご了承ください。
- (3) 申し込み時の予納金は必要としない。宿泊予定に変更がある場合は、2日前までに連絡のこと。  
無断キャンセルの場合は、後日学校長宛に1人につき別途のキャンセル料を請求する。
- (4) 宿泊などの取り消しについては前日の17時までに申し出ること。
- (5) 宿泊の希望が無い場合も、宿泊申込書（様式4）を送付すること。
- (6) 中国五県委員会の申し合わせ事項により、各校独自の宿泊申込は、原則として認められない。  
やむを得ない事情がある場合は、各県委員長の承諾書を添え、宿泊申込書に宿泊予定先を朱記し、大会事務局へ送付のこと。
- (7) 申込期限・・・令和3年9月24日（金）必着（FAX申し込み）  
※宿泊希望のない場合も必ず送付すること。

申込先・・・「名鉄観光サービス株式会社営業推進部山陰営業所」 担当：新田  
〒690-0003 松江市朝日町484番地16  
TEL (0852) 60-7001 FAX (0852) 60-7002  
振込先：みずほ銀行第五集中支店 普通預金  
口座番号0170831 名鉄観光サービス株式会社

- (8) 宿泊代金は事前に振り込むか、大会当日、競技場で業者に納入してください。

14 フォト・グッズ

- (1) 作成・・・開催県（鳥根）が作成し、五県委員会で配布する。
- (2) 番号順・・・（男女共通番号）白地に男子=黒・女子=赤  
山口県：1～199 広島県：201～399 岡山県：401～599  
鳥取県：601～799 鳥根県：801～999
- (3) 各県委員は、上記番号で申込書を作成する。

15 連絡事項

- (1) 練習は、大会前日の13時より主競技場など指定場所で練習できる。なお、第1日目の競技終了後主競技場での練習を認める。詳細については、別紙「練習会場使用日程表」を参照のこと。
- (2) スパイクシューズのピンは、9mmを超えてはならない（走高跳・やり投は12mmまで）
- (3) 引率責任者は、競技者の全ての行動に責任を負うものとする。競技中に生じた事故について主催者側は応急処置はするが、その後の責任は負わない。
- (4) 用器具は、主催者の用意したものを使用する。但し、投てきの用具については、検査を受け、合格したものに限り使用することができる。
- (5) 競技場、補助競技場での牽引ロープ等の使用は安全のため一切使用禁止とする。
- (6) ポールの送り先 松江市宮陸上競技場  
〒690-0015 松江市上乃木10丁目4番1号 TEL 0852-21-3500  
※なお、ポールの返却については取り扱いませんのでよろしくお願いします。
- (7) 五県委員会 10月 8日（金）14：00 陸上競技場 会議室  
監督会議 10月 8日（金）15：00 陸上競技場 トレーニング室
- (8) 開始式 10月 9日（土） 9：15 松江総合運動公園陸上競技場  
閉会式 10月10日（日）14：30 松江総合運動公園陸上競技場

## 16 参加資格

- (1) 選手は、学校教育法第1条に規定する高等学校に在籍する生徒であること。
- (2) 選手は、都道府県高等学校体育連盟に加盟している高等学校の生徒で、当該競技要項により中国新人大会の参加資格を得た者に限る。
- (3) 平成15年(2003年)4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技2回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。特例として、この(3)に定める年齢制限は、中国等帰国子女については撤廃する。
- (4) チームの編成においては、全日制課程・定時制課程・通信制課程の生徒による混成は認めない。
- (5) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる大会参加を認める。
- (6) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる。)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、各都道府県高等学校体育連盟会長の許可があればこの限りでない。
- (7) 出場する選手は、あらかじめ健康診断を受け、在学する学校の校長および所属する都道府県高等学校体育連盟会長の承認を必要とする。
- (8) 参加資格の特例
  - ア 上記(1)(2)に定める生徒以外で、当該競技要項により大会参加資格を満たすと判断され、都道府県高等学校体育連盟会長が推薦した生徒について、別途に定める規定に従い参加を認める。
  - イ 上記(3)の但し書きについては、学年の区分を設けない課程に在籍する生徒の出場は、同一競技2回までとする。
- (9) 都道府県陸上競技協会を経て(財)日本陸上競技連盟に登録された競技者であること。
- (10) 感染症予防対策に関すること  
本大会の感染予防対策は、各競技団体(日本陸上競技連盟)が示す最新のガイドラインに沿って、競技運営をすることを基本とする。また、大会開催地独自の対策について、参加する学校の関係者(選手、監督、コーチ、引率責任者、保護者等は、その開催地の方針に従うとともに安全で円滑な運営に協力すること。

### [大会参加資格の別途に定める規定]

1. 学校教育法第72条、第115条、124条、134条の学校に在籍し、都道府県高等学校体育連盟の大会参加を認められた生徒であること。
2. 以下の条件を具備すること。
  - (1) 大会参加資格を認める条件
    - ア (財)全国高等学校体育連盟の目的及び永年にわたる活動を理解し、それを尊重すること。
    - イ 参加を希望する専修学校及び各種学校にあつては、学齢、修業年限ともに高等学校と一致していること。また、連携校の生徒による混成は認めない。
    - ウ 各学校にあつては、都道府県高等学校体育連盟の予選会から出場が認められ、中国新人大会への出場条件が満たされていること。
    - エ 各学校にあつては、部活動が教育活動の一環として、日常継続的に責任ある顧問教員の指導のもとに適切に行われており、活動時間等が高等学校に比べて著しく均衡を失っていない、運営が適切であること。
  - (2) 大会参加に際し守るべき条件
    - ア 中国高等学校新人陸上競技対校選手権大会開催基準要項を遵守し、競技種目大会申し合わせ事項等に従うとともに、大会の円滑な運営に協力すること。
    - イ 大会参加に際しては、責任ある教員が引率するとともに、万一の事故の発生に備えて障害保険に加入しておくなど、万全の事故対策を講じておくこと。
    - ウ 大会参加に要する経費については、応分の負担をすること。

## 第30回 中国高等学校新人陸上競技選手権大会 競技日程

10月8日(金)

五県委員会  
監督会議

14:00

松江市営陸上競技場 会議室(2F)

15:00

松江市営陸上競技場 役員室

第1日目	10月9日(土)	開 門	7:00		第2日目	10月10日(日)	開 門	7:00			
				開始式							
トラック競技				トラック競技							
1.	10:00	女	4×100mR	予	2-3+2	1.	9:30	女	4×400mR	予	2-3+2
2.	10:10	男	4×100mR	予	2-3+2	2.	9:45	男	4×400mR	予	2-3+2
3.	10:30	女	1500m	決		3.	10:20	女	800m	予	2-3+2
4.	10:45	男	1500m	決		4.	10:35	男	800m	予	2-3+2
5.	11:00	女	400m	予	2-3+2	5.	10:55	女	400mH	予	2-3+2
6.	11:15	男	400m	予	2-3+2	6.	11:10	男	400mH	予	2-3+2
7.	11:30	女	100m	予	2-3+2	7.	11:25	女	200m	予	2-3+2
8.	11:40	男	100m	予	2-3+2	8.	11:35	男	200m	予	2-3+2
9.	11:55	女	100mH	予	2-3+2	9.	11:45	男	5000m	決	
10.	12:10	男	110mH	予	2-3+2	10.	12:10	女	800m	決	
11.	12:40	女	5000mW	決		11.	12:20	男	800m	決	
12.	13:30	女	400m	決		12.	12:35	女	400mH	決	
13.	13:40	男	400m	決		13.	12:45	男	400mH	決	
14.	13:50	女	100m	決		14.	12:55	女	200m	決	
15.	14:00	男	100m	決		15.	13:05	男	200m	決	
16.	14:15	女	100mH	決		16.	13:15	女	3000m	決	
17.	14:25	男	110mH	決		17.	13:45	女	4×400mR	決	
18.	14:40	男	5000mW	決		18.	13:55	男	4×400mR	決	
19.	15:20	男	3000mSC	決							
20.	15:40	女	4×100mR	決							
21.	15:50	男	4×100mR	決							
フィールド競技				フィールド競技							
1.	10:00	男	円盤投	決		1.	10:00	女	砲丸投	決	
2.	10:00	女	棒高跳	決		2.	10:00	女	三段跳	決	
3.	10:30	女	走幅跳	決		3.	10:00	男	やり投	決	
4.	11:30	女	円盤投	決		4.	10:00	男	走高跳	決	
5.	13:00	女	走高跳	決		5.	12:00	男	三段跳	決	
6.	13:00	男	ハンマー投	決		6.	12:00	男	砲丸投	決	
7.	13:30	男	棒高跳	決		7.	12:00	女	やり投	決	
8.	13:30	男	走幅跳	決							
9.	14:30	女	ハンマー投	決							

14:30 閉会式

# 競技注意事項

本大会は、2021年度日本陸上競技連盟競技規則ならびに、本大会申し合わせ事項によって行う。

## 1. 練習について

- (1) 練習は、プログラム記載の指定された会場で、日程に従い実施すること。
- (2) メイン会場内での練習は競技役員の指示で、その他の会場については、練習会場系の指示に従うこと。

## 2. 招集について

- (1) 招集所は、100mスタート側器具庫内に設ける。
- (2) 招集開始（点呼開始）および招集完了時刻（移動開始）は下記のとおりである。

	招集開始時刻（点呼開始）	招集完了時刻（移動開始）
トラック	競技開始25分前	競技開始15分前
跳躍	競技開始40分前	競技開始30分前
棒高跳	競技開始60分前	競技開始50分前
投てき	競技開始40分前	競技開始30分前

- (3) 招集完了時刻に遅れた競技者は、当該競技種目を棄権として処理する。
- (4) 競技者は招集開始時刻に招集所で待機し、スパイク、シューズの検査およびアスリートビブスの確認を受けた後、競技者係の誘導で競技場に入場すること。（跳躍選手のアスリートビブスは胸部または背部のどちらか一方でよい）2種目以上（例えばトラック競技とフィールド競技）を同時刻に兼ねて出場する競技者、棄権については、必ず所定の届け出用紙を提出すること。

## 3. 競技場への入退場

- (1) 入退場は競技者係の指示に従って整然と行う。（P.9を参照）
- (2) 当該種目出場の競技者以外競技場内に入ることができない。

## 4. 競技・競技用具について

- (1) 短距離種目では、競技者の安全のため、フィニッシュライン通過後も自分のレーン（曲走路）を走ること。投てき競技においては、審判員の指示以外に勝手に練習しないこと。
- (2) トラック競技においてプラス進出者を決める場合、その最下位で同タイムが出た場合は、下記の方法で決定する。  
①100m・200m・400m・800m・100mH・400mH・4×100mR・4×400mRの同タイム者（チーム）については、判定写真を拡大し細部（電気計時 1/1000）まで読み取り着差の判定をする。それでも判定できない場合は、同タイム者または代理人によって抽選する。
- (3) スパイクシューズのピンは、全天候舗装のトラックであるので9mm以下とする。ただし、走高跳とやり投は12mm以下とする。靴底の厚さは、800m未満のトラック種目：最大20mm、800m以上のトラック種目：最大25mmとする。ただし、日本陸連の通達により2023年3月までの適用除外措置として、フィールド競技用シューズの靴底厚確認のための計測は不要とする。
- (4) リレーのマークは主催者で用意する。
- (5) トラック競技に出場する競技者は、腰ビブスを使用する（右腰臀部）。ただし4×100mRの第1、第2、第3走者と4×400mRの第1走者は腰ビブスを使用しない。また、4×400mRにおいては、第2、第3走者は左腰に腰ビブスを使用する。
- (6) トラック競技における走路順およびフィールド競技の試技順は、プログラム記載順による。ただし、決勝の組み合わせおよびレーン順は主催者側で決定する。
- (7) 跳躍競技のバーの上げ方は、次のとおりとする（天候などにより変更することがある）。

種目		練習	1	2	3	4	5	以後1人になるまで
走高跳	男子	1m75 1m90	1m80	1m85	1m88	1m91	1m94	3cmずつ
	女子	1m40 1m55	1m45	1m50	1m53	1m56	1m59	3cmずつ

棒高跳	男子	3m00 4m00 4m50	3m20	3m40	3m60	3m80	3m90	10cmずつ
	女子	2m00 2m50 3m00	2m00	2m20	2m40	2m40～は 10cmきざみ	2m50	10cmずつ

1位決定におけるバーの上げ下げは次のとおりとする。

走高跳 2cm 棒高跳 5cm

- (8) 競技用具は、競技場備え付けのものを使用する。ただし、棒高跳用ポールは個人所有のものを使用することができる。また、投てき用具については、検査の上、個人の物の使用を認める。なお、認められた投てき用具は、出場者全員が使用できるものとする。投てき用具の検査は、競技開始70分前から50分前までに、ゴール付近倉庫内で行う。尚、検査後は主催者側で預かる。
- (9) 助力については、競技場内での助力は禁止とするが、助言については、競技運営及び他の競技者の妨げにならない範囲で認めるものとする。ビデオ等による助言は、競技者が視聴可能なコーチングエリア内とする。また、つり下げや手渡し、競技者が視聴のため当該競技エリアから離脱する行為、文書をもって連絡することは認めない。なお、健康上の理由により選手に物品を渡す必要がある場合についてのみ、マーシャル、その他の競技役員を通じて渡すことができる。競技場へのビデオ・携帯電話・ヘッドホンステレオもしくは類似の機器の持ち込みを禁止する。
- (10) 三段跳びの踏み切り板の位置は、男子12m、女子9mとする。

#### 6. 表彰について

- (1) 各種目3位までの入賞者を表彰し、賞状は8位まで用意するので各自受領すること。
- (2) 競技は学校対抗とし、種目別に1位8点、以下8位1点とする。男女とも総合6位、トラックおよびフィールドは3位までの学校を表彰する。

#### 7. 諸届出について

- (1) 抗議は競技規則第146条に従って、定められた時間内に各校監督などが口頭で審判長に行く。
- (2) リレーチームの編成メンバーは、各ラウンドにおいてリレーまたは他の種目に申し込んでいる競技者であれば出場することができる。ただし、各ラウンドにおいて少なくとも2名はリレーに申し込んだ競技者でなければならない。リレー競技に出場するチームは、その種目(1組)の招集完了時刻の1時間前までにオーダー用紙に、オーダーを記入し提出すること。また、決勝においてもメンバー・オーダーの変更の有無にかかわらずオーダー用紙にオーダーを記入し招集完了1時間前までに提出すること。
- (3) 提出書類は次の表のとおりとする。

	提出書類	提出場所	提出時間
①	棄権届	競技者係(招集所)	招集開始時刻まで
②	2種目同時出場届	同上	同上
③	リレーオーダー届	同上	当該種目の1組の招集完了時刻1時間前まで
④	抗議申立書	総務(預託金1万円)	結果の正式発表後、予選は15分以内、決勝は30分以内
⑤	記録証交付願	本部 総務	記録発表30分後から、全競技終了30分後まで(300円)

#### 8. その他

- (1) 大会運営上に支障、問題が生じた場合は、五県委員で協議して解決にあたる。  
抗議は、競技規則146条により、結果の正式発表後30分以内に、また、次のラウンドが行われる競技では15分以内に、本人または監督から審判長に対して口頭で申し出ること。
- (2) 医務係は、競技場のメインスタンド医務室に待機している。競技中の急病・事故については、応急処置は行うが、それ以外の責任は負わない。
- (3) 貴重品の管理は、各自で行うこと。紛失の責任は負わない。
- (4) 業者で注文した弁当の受け渡しは、競技場正面玄関付近とする。なお、空容器は当日15時迄に搬出すること。15時以降は各学校で持ち帰ること。
- (5) ゴミは各校で持ち帰ること。